自民党 Lib Dems

防衛副大臣　兼内閣府副大臣　衆議院議員

週刊 おにき誠

福岡２区（中央区・南区・城南区）

3月5日　またも北朝鮮ミサイル

ロシアはウクライナ侵攻を続け、昨日は北京パラリンピック開幕、今日は中国全人代開幕という中、今朝北朝鮮は弾道ミサイルを発射しました。私も大至急防衛省に駆けつけ、幹部会議、ぶら下がり会見に参加しました。

その後、自衛隊大規模接種会場へ行き、3回目のワクチン接種を受けました。会場長の河野一等陸佐からVRS(ワクチン接種記録システム)の入力状況やオンライン問診の実施準備について報告を受けました。

東京会場では2月28日から3月6日までに約2万8千回、大阪会場では約1万8千回のワクチン接種を実施しました。引き続き接種希望者への迅速なワクチン接種に取り組みます。

3月7日　JAXA視察

JAXA(宇宙航空研究開発機構)筑波宇宙センターを視察しました。

宇宙技術は防衛の新領域とも言われ、ウクライナ報道でも垣間見られるように、宇宙衛星からの通信や画像が重要な役割を果たしています。

防衛省・自衛隊においては、令和５年度からSSA(Space Situational Awareness=宇宙状況監視)の運用を開始します。スペースデブリ(宇宙ゴミ)の問題も深刻になる中、安定した衛星運用を可能にします。

はやぶさ2やH2ロケットを生んだJAXAの技術で、日本を守ります！

防衛省では安全保障上でも重要度が増してきている宇宙・サイバー・電磁波領域の研究を進めています。

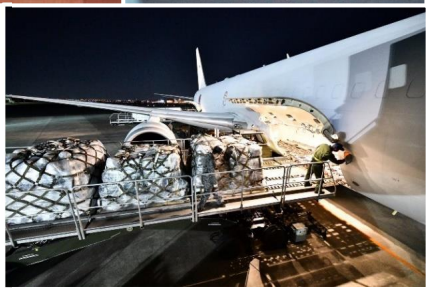
3月8日　支援物資 ウクライナへ飛び立つ

所要の手続きを終え、本日ウクライナへの支援物資が日本を飛び立ちます。

防弾チョッキやヘルメットなど、人を傷つけない装備品を送ります。

民主主義国家であり法治国家なので手続きに少し時間がかかりましたが、それこそ独裁国家にはない大事なプロセスです。

衆議院財務金融委員会では、日本がロシアから攻撃される可能性について質問を受け、答弁に立ちました。



支援物資を積み込んだ輸送機が小牧基地から出発しました。

3月9日　国会答弁

衆議院経済産業委員会と外務委員会で、答弁に立ちました。

・原発に大量のミサイルが打ち込まれたら、防御できるのか？
・日米同盟強化予算のうち労務費を維持したことの意義は？
・沖縄の飛行訓練をアラスカに移転したことで防衛空白が生まれないか？
・自衛隊の女性活躍は進んでいるか？

など、たくさんの質問に真摯に答えさせていただきました。

衆議院と参議院の会議には、大きく分けると本会議と委員会があります。
委員会は、10名から45名程度の少人数の委員で組織され、本会議の審議に先だって法律案などの議案の内容を詳しく専門的に検討する予備的審査機関です。
法律案は「趣旨説明→質疑→討論→採択」の流れで委員会で審査され、その後本会議で審議されます。

おにき誠　衆議院議員　防衛副大臣
福岡2区（中央区・南区・城南区）

衆議院議員おにき誠事務所
〒810-0014　福岡中央区平尾2-3-15-2F
TEL 092-707-1972　**FAX** 092-707-1984

LINE・Facebook・Twitter・Instagramでも
情報発信しております。
ご利用のSNSで『おにき誠』と検索ください。
ご意見ご要望ございましたら、
お気軽にお問合せください。

- ■昭和47年10月　福岡市生まれ
- ■田島小学校・当仁中学校
  ラ・サール高校・九州大学法学部卒
- ■平成7年
  西日本シティ銀行入行
- ■平成15年～24年
  福岡県議会議員（3期10年）
- ■平成24年12月
  衆議院議員に初当選
- ■平成27年10月
  環境大臣政務官就任
- ■平成28年10月
  自民党税制調査会幹事
- ■令和3年10月
  衆議院議員再選（4期目）
  防衛副大臣兼内閣府副大臣就任